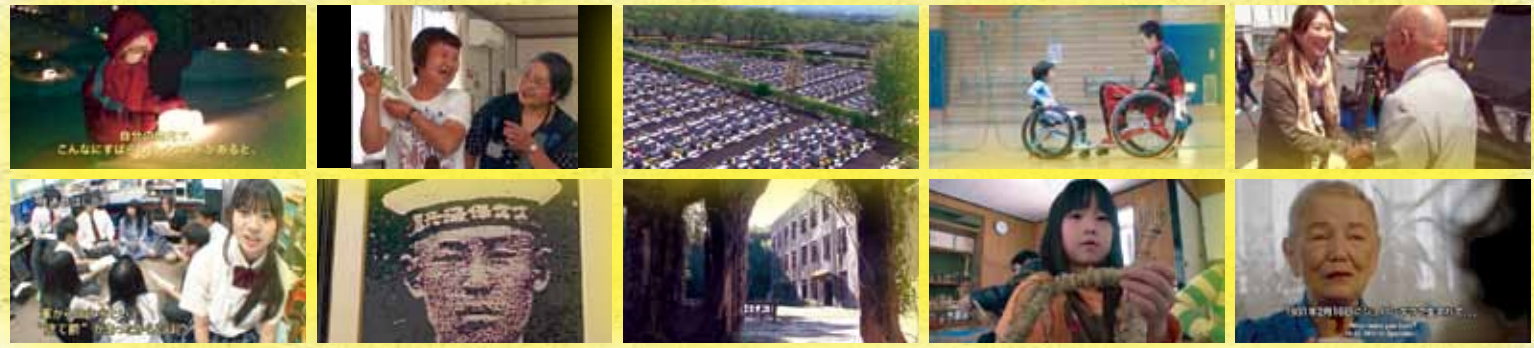
Tokyo Video Festival for the people

東京ビデオフェスティバル2016

2016(平成28)年
2月頃
フォーラム開催予定
(10月頃日程など詳細決定し発表します)

映像作品大募集!!

テーマ・ジャンルは自由! 誰でも参加!



〔前回TVF2015優秀作品賞10作品〕

東京ビデオフェスティバル2016の特徴

〔テーマ・ジャンルは自由!誰でも参加!〕

20分以内(タイトル, クレジットを含む)であれば, どんなテーマやジャンルでも自由です。
また応募者の年齢, 性別, 国籍, 職業, プロ/アマの区別, 撮影機器(あらゆるビデオカメラ, スマートフォンなど), 制作手法などに制限はありません。
(但し, TVF事務局にて視聴, 編集, 上映可能で, NPO活動に使用可能なもの)

〔一年中いつでも作品募集〕

作品募集期間を設けず, 一年中いつでも募集し, 11月末までにエントリーした作品を, TVF2016の対象作品とします。
エントリーされた作品は, 随時, Webサイトで紹介します。(http://tvf2010.org/)

〔作品応募料は無料!〕

今年はクラウドファンディングでの皆様のご支援に応え, 作品応募料(昨年1,000円)を無料とします。

〔個別に作品講評〕

希望者に個別に作品講評をお送りします。講評料:1作品3,000円(8月末まで2,000円, サポーター会員は1作品無料)

〔入賞作品数は予め決めません〕

予め入賞作品数を定めず, 個々の作品の評価に基づき, その作品に相応しい賞を授与します。
エントリーされた作品をWebサイトで公表し, セレクション(月間)して, その1年間の作品の中から【年間ノミネート賞】を選考(11月末までにエントリー)。
さらにその中からTVF審査委員が審査し, 【TVF2016アワード】(各賞)選考し,
TVF2016アワードフォーラムの「公開審査会」において【ビデオ大賞】を選出します。

〔審査委員・コメンテイター〕

敬称略・五十音順

大林宣彦
映画作家

小林はくどう
ビデオ作家
成安造形大学名誉教授

佐藤博昭
ビデオ作家
日本工学院専門学校講師

高畑 勲
アニメーション映画監督

村山匡一郎
映画評論家

〔アドバイザー〕

椎名 誠
作家

羽仁 進
映画監督

〔主催〕
NPO法人市民がつくるTVF
〒143-0015 東京都大田区大森西2-16-2 こらぼ大森2F TEL:03-6404-6613 FAX:03-6404-6614 email:info@tvf2010.org http://tvf2010.org/

〔協力〕
日本工学院専門学校・(株)玄光社/ビデオサロン・(株)伸樹社/ビデオジャーナル・サイバーリンク(株)・星の降る里芦別映画学校・NPO法人市民がつくるTVFスタッフ&サポーターのみなさん

〔ホームページ〕
http://tvf2010.org/

東京ビデオフェスティバル2016応募要領

募集期間
通年(11月末までにエントリーされた作品をTVF2016参加作品とする)

審査選考・賞
【月間セレクション】7~8月/9~10月/11月/（以降TVF2017）12~3月/4~6月それぞれの期間にエントリーされた作品の中から，月間セレクション作品を選考。
【年間ノミネート賞】12~1月 月間セレクションされた作品の中から，年間ノミネート賞を選考。
【TVF2016アワード】(各賞)年間ノミネート賞作品の中から選考。2月，TVF2016フォーラムで公表。（ドキュメンタリー作品の中から【筑紫哲也賞】を選考）
【ビデオ大賞】2月(正式日程は10月発表）TVF2016フォーラムの「公開審査会」において，ビデオ大賞を選考。
【サポーター賞】年間ノミネート賞作品の中からサポーター会員が投票で選考。

応募資格
年齢，職業，性別，国籍，プロ/アマの区別なく，どなたでも応募できます。

応募作品規定
1. 映像作品のテーマ，ジャンル，制作手法などは自由。
2. 20分以内(タイトル・クレジットを含む)作品の始点，終点を明確にし，前後に5秒以上の黒味またはカラーバーを挿入すること。
3. 撮影機器は，ビデオカメラのほか，デジタルカメラやスマートフォンの動画機能など自由。記録メディアは，DVD，Blu-ray，SDカードのいずれか。但し事務局において視聴，編集，上映が可能であること。
4. 作品中に制作年を表示すること。既公開若しくは未公開であるかは問わない。
5. 日本語以外の言語には，日本語または英語の字幕を入れること。
6. 応募作品は，市民映像文化の振興と社会の発展を目指す当NPOの活動(上映会，セミナー，フォーラム，海外発信，作品集，宣伝など)で使用(複写，編集含む)できること。(著作権譲渡や占有権は不要)
7. 応募者の責任で，映像制作及び公表にあたって，著作権，肖像権その他の権利義務を適正に処理されていること。
8. 公序良俗に反する内容，何者かを誹謗中傷，名誉棄損，プライバシーの侵害，紛争が予見される内容でないこと。(事務局がエントリーに適さないと判断した場合，エントリーを拒否若しくは取り消すことがあります)

応募方法
【参加申込票】(ホームページからダウンロード可能)をEメール(tvf2016sanka@gmail.com)し，1作品ごとに記録メディアに【参加申込票】を添付し，郵送してください。

選考基準
1. ビデオ表現の本質を前進させた優れた作品。
2. パーソナルな世界を描いている優れた作品。
3. 創造性や芸術表現を追求した芸術性に高い作品。
4. 日常生活や地域コミュニティ，ビジネスに示唆を与える意欲ある作品。
5. 教育の現場でビデオを活用し，子どもたちの育成に大きく寄与した作品。
6. その他，ビデオの新しい魅力や可能性を広げる優れた作品。

審査委員
TVF審査委員(大林宣彦，小林はくどう，佐藤博昭，高畑 勲，村山匡一郎，椎名 誠，羽仁 進）NPO役員。

Web公開
原則としてWebサイト(YouTube)で公開する。応募者が非公開を希望または事務局がWebサイトでの公開に適さないと判断した作品は非公開とする。(但し，当NPO活動においては使用，公開する)

注意
1. 応募作品は，この応募要領を順守，了承された上で応募されたものとみなし，万が一，第三者との紛争が生じた場合，応募者の責任において対処すること。(違反が発覚した場合，入賞を取り消すことがある)
2. 作品及び応募者の個人データなどは事務局で厳重に管理し，タイトル，作品内容，氏名，年齢，性別，都道府県，職業以外の情報は，応募者に無断で第三者に開示しない。
3. 応募，参加に掛かる一切の費用は応募者の負担とし，提出された記録メディア，資料その他はいっさい返却しません。

【作品応募先】
〒143-0015 東京都大田区大森西2-16-2 こらぼ大森2F
NPO法人市民がつくるTVF 作品応募係 宛
TEL:03-6404-6613 FAX:03-6404-6614 http://tvf2010.org/

【作品応募申込票】は，ホームページ[http://tvf2010.org/]から[Word版]をダウンロードできます。
参加申込は，申込票を[tvf2016sanka@gmail.com]へEメールし，郵送する作品にも添付してください。

キリトリ線

東京ビデオフェスティバル2016作品応募申込票

平成　　年　　月　　日申込み　エントリー No.

フリガナ	フリガナ
作者氏名	作品タイトル
公表する名称　□作者氏名と同じ □作者氏名と異なる ➡	
性別・年齢・職業　□男　□女　　歳　職業	
作者住所 〒	作品規格　□DVD　□Blu-ray　□SDカード □16:9　□4:3 (　　)
	作品時間(タイトル・クレジット含む)　　分　　秒
所属団体・学校名	作品内容(あらすじ・企画概要) □別紙
TVF応募・入賞歴　□2015年(　　) □2014年(　　) □2013年(　　) □2012年(　　) □2011年(　　) □2010年以前(　　)	
固定電話番号　(　　)	制作年:
携帯電話番号　(　　)	□ドキュメンタリー　□ドラマ　□アート　□アニメーション　□自然・文化・歴史
PCメールアドレス	
サポーター会員歴　□2016年正会員　□2016年準会員　□2016年学生会員 会員番号:TVF2016- □2015年(平成27年)3月実施のクラウドファンディングに参加 □2015年(平成26年度)　□2014年(平成25年度)　□2013年(平成24年度) □2012年(平成23年度)　□2011年(平成22年度)　□2010年(平成21年度)	作者コメント □別紙
個別作品講評　□希望する 3,000円(8月末まで2,000円，サポーター会員は無料) □郵便小為替　□ゆうちょ銀行振込	
作品公開について　□Web公開可　□Web公開不可 Web公開不可でも，市民映像文化の振興と社会の発展を目指す当NPOの活動(上映会，セミナー，フォーラム，海外発信，作品集，宣伝など)で使用(複写，編集含む)します。(著作権譲渡や占有権は不要)	音楽著作権など □別紙 □作者の責任においてすべて許諾済み(チェックのないものはエントリー不可)

制作:市民がつくるTVF事務局　デザイン:杉本和秀　2015年6月作成